

令和4年12月定例東温市教育委員会会議録



開会の日時及び場所 令和4年12月20日(火) 午前 9時 00分  
東温市庁舎 4階 405会議室

議事に出席した委員	教育委員	本田 隆彦
	教育委員	水岡 明美
	教育委員	大西 正志
	教育委員	大野 誠司

議事に出席した職員	教育長	八木 良
	学校教育課長	橋本 武
	保育幼稚園課長	近藤 和明
	生涯学習課長	河端 徳明
	給食センター長	近藤 照雄
	学校教育課長補佐	渡部 昌弘
	学校教育指導主事	東山 淳志

傍聴人 なし

## 1 開会宣言(9:00)

渡部補佐 (開会を宣す。)

## 2 教育長あいさつ(9:00)

八木教育長 最初に、傍聴希望者の対応を確認させていただきます。現在傍聴希望者はありませんが、途中で傍聴を希望される方が現れましたら許可をすることによってよろしいでしょうか。

委員全員 (意義ない旨伝える。)

八木教育長 それでは最初に令和4年11月26日付で新しく教育委員にご就任されました大野委員さんに一言ご挨拶をお願いします。

大野委員 (挨拶)

八木教育長 皆さん改めまして、おはようございます。年末押し迫ってまたこのところ急激に寒い日になりましたが、そういった中での定例教育委員会よろしくお願ひいたします。また、大野委員さんにおかれましては、最初の定例教育委員会になりますが、東温市教育の発展のために忌憚のな

いご意見をお出しいただけたらと思います。よろしくお願ひいたします。

まず、新型コロナウイルスの感染状況ですが、12月5日から県の感染レベルが特別警戒期間に引き上げられるなど、明らかに第8波と思われる波が押し寄せてきております。本市も例外ではなく、先週北吉井小学校の4年生と2年生が1クラスずつ学級閉鎖しましたし、南吉井小学校の5年生1クラスが今日から3日間の学級閉鎖となっております。さらに、子どもたちだけではなく教職員にも感染者が広がりつつありますので、年末、そして冬休み前、大変心配しておるところです。こういった状況ではありますが市の行事も少しずつ再開してきており、人権の集いなどの大きな研修会や、各種委員会、協議会も対面での開催が多くなってきております。また一昨日、第12回東温市民健康マラソン大会が重信川のかすみの森公園で行われまして、親子の部をはじめ、小中学生、一般の部と、総勢143名の方に参加していただきました。すごく寒くて風も強い中ではあったのですが、選手たちは元気に走っておりました。前日の夕方まで雨が降っておりましたので参加者が減るのではないかと心配しておりましたが、たくさんの方に参加していただいてありがたく思いました。もう一つありがたいなと思ったのが、高校生が結構な数ボランティアで参加してくれていて、大会を支えてくれたのが本当にありがたいと思いました。

そして、うれしいニュースを一つ提供します。剣道日本一を決める第70回全日本選手権大会で、東温市在住の村上哲彦さんが見事日本一に輝きました。これを受けまして、村上選手に東温市スポーツ栄誉章を授与することにしています。

さて、来年1月8日日曜日に予定しております成人式についてですが、成人年齢が18歳に引き下げられましたことから、今回から名称を二十歳を祝う会に変更しました。今のところ予定通り開催する予定ですが、新型コロナウイルスの第8波の心配もありますので、昨年同様感染対策を万全にして開催したいと思っております。概要につきましては、生涯学習課長の方からこの後各課報告の中で説明させていただきます。

また、来年度の保育所、幼稚園、認定こども園の申し込み状況をまとめておりますのでこれについてもこの後ご報告させていただきます。

続いて12月議会についてですが、一般質問において次のような内容について教育委員会に質問がありました。質問自体はたくさんありましたので、項目のみ紹介させていただきます。まず、家庭の世話や家事を日常的に行っている子ども、いわゆるヤングケアラーへの対応について。

2つ目がいじめ不登校について。3つ目が学校給食費無償化について。4つ目が就学前教育の充実について。以上の項目について、合計17個の質問がございました。答弁の内容につきましては、各課報告の後、関係課長の方から報告させていただきます。

結びに当たりまして、今年の東温市教育の推進を振り返りながら、また新しい年に向けての幅広いご意見をお出しいただけたらと思います。以上簡単ありますけど、開会の挨拶といたします。本日もよろしくお願いいたします。

### 3 前回会議録の承認

八木教育長 前回会議録の承認ですが、承認いただけますでしょうか。  
委員全員 (意義ない旨伝える)

### 4 各課報告

橋本課長 (当日資料1ページに基づき、学校教育課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤課長 (当日資料1、2、3ページに基づき、保育幼稚園課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

河端課長 (当日資料3、4、5ページに基づき、生涯学習課に関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

近藤所長 (当日資料5ページに基づき、学校給食センターに関する行事報告及び行事計画の説明を行う。)

八木教育長 以上各課からの報告についてご意見やご質問ございませんでしょうか。  
水岡委員 人権を語る集いに参加させていただきました。石村嘉成さんの絵は迫力があり引き込まれる感じで、お父さんの話もすごく良く、参加してよかったなと感じました。グレーゾーンの子には親が相談したら病院を紹介してあげるようなシステムが増えたらいいと思いました。グレーゾーンの子が今増えているのではないかと思いました。

橋本課長 最近発達障害の方が一定数いるというような報道も出ております。難しい問題ではあると思うのですが、やはりグレーゾーンである子を見逃さない体制、具体的にどのようにしていかないといけないのかというのは、非常に難しい問題ではあるとは思いますが、向き合っていかなければいけない大きな問題だとは考えております。

本田委員　私もお父さんの言われたあの言葉、今も頭に残ってますし、非常に考えさせられた思いです。幼小中の先生方も教育のプロですから、学び続けて、そういう子どもたちに対して何らかの支援ができるようになっていかないといけないだろうなと思います。その子たちをどこへ繋いでいくのかということ。そういった知識と技能を培っていかないと感じました。東温市は福祉支援教育に力を入れていただいておりますし、指導員の先生方が各校まわっているいろいろな指導もしていただいておりますし、研修もしていただいておりますので、そういう機会を活かしていただいて、学び続けていただきたいと感じました。

大西委員　「死ね」とか「きたない」とか、そういう人を傷つける言葉を使う子どもは、育った環境でそうなってると思うんです。そこで、地域学校協働活動ふれあい協議会のような地域全体での会の中で教育の方向を対応いただいたらと思います。家庭教育の段階で学ぶべきマナーや言葉遣いというのは学校に入って学校に全部押しつけるのも大変な話なので、地域としてうまく教育できるような体制を作った方がいいと思います。小さいうちにできるだけ言動の教育というのは育ててあげるように、東温市だけでも体制を作ってあげてもいいんじゃないかなと感じました。

大野委員　私も先般の人権を語る集いに参加させていただいて、すごくいい体験だったと思っております。各クラスに8%程度の発達障害のお子さんがいるんじゃないかという報道があったのですが、学校では発達障害の顕著なお子さんについては、個別の指導計画、将来を見通した計画というのを立てているのですが、各学校で、その個別の指導計画を実のあるものにしていかないと意味がないので、その辺り今日の午後の会の中で地域の方にも知っていただいて、そういう大きな中での子どもを見守り指導する活動、学校で集中的にやること、家庭の方で協力してやってもらうこと、というようなことを明らかにしていけないと思いました。別件になりますが、私、朝見守り活動をしてるのですが、子どもと話していたらセレクト給食のことが話題になりました。クラスごとにAメニューとBメニューがあるらしいのですが、私は東谷小学校の見守り活動してますので、東谷だと20数人しかいないので、1人1人本当に食べたいメニューを食べさせてやったらいいのではないかと思ったのですが、どうなのでしょう。

近藤所長　セレクト給食について、学校規模の大小で、本来であれば食べられるメニューがあるのかなという考え方は理解できます。ただ3000食、しかもA、Bに分ける日は、通常4品作るところが6品作る。それだけで調

理場が大混乱し、なおかつ時間厳守での配送ということになります。ですので、柔軟な対応ができにくいというのは、ご理解いただかざるを得ないところです。

大野委員 例えば東谷小学校が給食センターに頼むときに、Aメニューを何食とBメニューを何食送ってくれというようなことは可能なんですか。

近藤所長 それについては即答できませんが、理論的には可能なのかなという気もいたします。ただ反面、アレルギー対応で配食をする受け取りも厳格に行いますので、クラス単位で学級担任の先生が責任持ってという内容でいきますと、学校一括で配送した際の受け渡しにするという懸念も一部ではあります。ただ方法としては今のご提案も今後検討してみたいと思います。

本田委員 拝志放課後わくわく教育の件ですが、パンプキントリムに挑戦とあります。移動はどのようにされておるんですか。

河端課長 市の公用バスを使用するようになります。

本田委員 今までわくわく教育でバスを使ったことは聞いたことなかったのですが、学校だけで行うと活動範囲が限られてくるので、そういう場面に積極的に車の貸し出しができるようにしていただけたらと思います。それから二十歳を祝う会もそうなんですが、ジュニア体験塾の子どもたちがお祝いの気持ちを実際に運営に協力することで表すような取組を昨年から行っていただいて、研修を受けてから実施という取組をされてますので、ぜひこういう努力をしてるんだということ二十歳迎える方々にもお伝えいただいたら、より一層感謝の気持ちも持てるのではないかと思います。このような取り組みをしていくと先輩後輩の人との繋がりもできますし、二十歳の子どもたちも地域に対する愛着、誇り、愛情そういうものが培われていくのではないかと思います。大変すばらしい取組であると思います。

水岡委員 二十歳を祝う会について、中学校の先生、恩師とか呼ばれるのですか。

河端課長 はい。予定しております。

水岡委員 いつも中学校の先生を呼んでいるのですが、子どもたちの中には小学校で大変お世話になった先生もいますので、小学校の先生も呼んだらどうかと感じました。

大野委員 私も賛成です。松山市で勤めていた時に、小学校6年生の時の担任とその時の校長先生を呼ぶように中学校の先生が案内を出してきたんです。そういうことがあったので、もしできるようなら6先生の担任の先生とその時の校長先生、それだけでも来てもらったら子どもたちも喜ぶので

はないかなと思います。

河端課長 コロナの影響で、2年前は新成人6人だけ集まってオンラインで実施しました。去年は参集型、対面型にしたのですが、ご来賓の方も極力絞るということで、市議会議員の方と教育委員さんも遠慮いただき、本田委員だけ出ていただいたような状況でした。ただ、中学校の恩師についてはご案内を差し上げて、昨年も10数人の先生来ていただきました。今年度もおそらく15人ぐらいの先生が出てくださると聞いております。今いただいた意見も参考にしながら、小学校時代の恩師の方についても検討してみたいと思います。

(12月議会の教育委員会に関連した一般質問の答弁について)

橋本課長 (近藤千枝美議員から、「起立性調節障害について、小中学校における起立性調節障害と診断された児童生徒の現状と対応状況を問う」、「起立性調節障害に関する情報提供や理解促進の取り組みの現状を問う」、相原真知子議員から、「主権者教育の在り方について、主権者教育の実施状況と今後の方向性について、学校でのシチズンシップ教育について今後の計画を問う」、「シチズンシップ教育について、授業のカリキュラムの中でどのタイミングで実施するのか問う」、細川秀明議員から、「東温市総合防災マップから見る地域防災の課題解決と方向性について、市内小中学生の防災教育を通したマイタイムライン普及への防災授業への現状と方向性を問う」についての答弁を説明する。)

橋本課長 (丹生谷美雄議員から、「ヤングケアラーへの対応について、実態調査の状況と対象者数、社会や児童生徒、児童生徒の認知の向上策について問う」、「市の支援体制について問う」、松末博年議員から、「いじめ不登校について、いじめ認知件数の今年度の状況について問う」、「アンケートにおける先生の体罰等について問う」、「いじめアンケートとその後の対応について問う」についての答弁を説明する。)、

近藤課長 (渡部勇次議員から、「就学前教育の充実について、施設設備等の現状と課題及び今後の改善策について問う」、「保育士幼稚園教諭の不足の解消策を問う」、「小規模園における送迎バスの導入について問う」についての答弁を説明する。)

近藤所長 (森眞一議員から、「学校給食費の無償化について、小中学生の第2子からと、第3子からの学校給食費を無償化するための市の負担額は幾らか」、「全生徒の学校給食費を無償化するための市の負担は幾らになるか」、「これらを実施できないか」についての答弁を説明する。)



八木教育長　ご意見ご質問等ございませんか。よろしいですか。そうでしたら、  
以上で終わります。

## 5 議案

議案第 50 号　東温市社会教育委員（兼公民館運営審議会委員）の委嘱について

議案第 51 号　東温市立図書館協議会委員の委嘱について

議案第 52 号　東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について

八木教育長　今回の議案は全て委員の委嘱についての人事案件ですので、まとめて  
説明後質疑応答、最後に一つずつ承認をお願いするという段取りで構い  
ませんか。

委員全員　（意義ない旨伝える）

河端課長　（資料に基づき、議案第 50 号、東温市社会教育委員兼公民館運営審議  
会委員の委嘱について、議案第 51 号、東温市立図書館協議会委員の委嘱  
について、議案第 52 号、東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱につ  
いて説明する。）

八木教育長　三つの議案説明させていただきましたが、質問等ございませんか。な  
いようでしたら一つずつ承認を確認したいと思います。まず、議案第 50  
号、東温市社会教育委員兼公民館運営審議会委員の委嘱について、承認  
いただけますでしょうか。

委員全員　（意義ない旨伝える）

八木教育長　議案第 51 号、東温市立図書館協議会委員の委嘱について、承認いた  
だけますでしょうか。

委員全員　（意義ない旨伝える）

八木教育長　議案第 52 号、東温市立歴史民俗資料館協議会委員の委嘱について、承  
認していただけますでしょうか。

委員全員　（意義ない旨伝える）

## 6 その他

（1）教育委員会共催・後援事業について（令和 4 年 11 月承諾分）

橋本課長　（資料に基づき、教育委員会の共催後援事業、令和 4 年 11 月承諾分  
について説明する。）

(2) その他の報告事項について

①「東温市私立保育施設物価高騰対策応援給付金交付要綱」の制定について

近藤課長 (資料に基づき、東温市私立保育施設物価高騰対策応援給付金交付要綱の制定について説明する。)

八木教育長 ご質問等ございませんか。

本田委員 給付金の使用対象について、食材、電気、ガスに限られるのかということと、交付を受けたあと使用できる期間について教えてください。

近藤課長 補助金の場合は最終的に実績を出してもらい、それを精査し、差があれば返還してもらうようになるのですが、今回は補助金ではなく応援金という形なので、基本的には何に使っても構わないとしております。施設の方で電気代や食材への高騰分に充てられると思いますが、職員の手当に上乘せするところもあるようです。応援金ですのでその施設で考えていただいて、使っていただくこととしております。期限も決めておりません。が、最後にアンケートではありませんが、どういったものに使いましたか。という確認をさせていただこうと思っております。

大西委員 保育所だけではなく小中学校にもこういう給付のようなものがあればいいかと思えます。

橋本課長 電気代の高騰に関しては、補正予算を組んで対応するようにはしてるところです。

大西委員 国に要請してもいいですね。教育の方も大事ですからね。

②令和5年度市立保育所・幼稚園・認定こども園申込受付状況について

近藤課長 (資料に基づき、令和5年度市立保育所・幼稚園・認定こども園申込受付状況について説明する。)

八木教育長 この件について、ご意見ご質問ございませんか。

本田委員 できればご希望のところへ入っていただくのがいいと思うのですが、双葉保育所は相変わらず定員オーバーの状態なのに、北吉井認定こども園の方へは希望が流れていかない。その問題は何かということを考えていかないといけないと思います。まず満3歳児の早期実施、できればもう一つ、2歳児を受け入れられるような状況になってくると変わるのかなと思います。

近藤課長 部屋の問題、面積の問題、保育士、先生の数もあるので、その辺は今後の検討としたいと思えます。重信幼稚園で満3歳保育を始めたのですが、定員を少しオーバーするんです。オーバーした人は、東谷、西谷幼稚園に行っていていただいております。ここを北吉井幼稚園も始めてしまう

と希望者がかなり減るのではないかと危惧しておりますので、慎重に相対的に考える必要があるのかなと思っております。

八木教育長      なかなか厳しい状況がありますので、また良い知恵を出したいと思えます。

大西委員      定員数と実際の受付数が、特に幼稚園の場合開いてきております。定員数は見直したほうがいいのかと思います。ベースの見直しをしてみたらまた違うかなと感じました。

近藤課長      特に規定がないので、合わせて考えていきたいと思えます。

### ③東温市総合教育会議の開催について

渡部補佐      (東温市総合教育会議の開催について説明する。)

### ④東温市学校評価報告会の開催について

東山主事      (資料に基づき、東温市学校評価報告会の開催について説明する。)

#### (3) 2月定例会の日程について

2月定例教育委員会

日時 令和5年2月21日(火) 9時00分から

場所 405会議室

#### (4) 令和4年度要保護・準要保護児童生徒の認定について

橋本課長      (資料に基づき、令和4年度要保護準要保護児童生徒の認定について説明する。)

#### (5) 令和4年11月末現在のいじめ・不登校の状況について

橋本課長      月3分の1以上欠席者における小学校の不登校人数は17名、病気人数は4名、その他人数は0名、小学校の月3分の1以上の欠席者人数は計21名です。中学校の不登校人数は45名、病気人数は10名、その他人数は0名、中学校の月3分の1以上の欠席者人数は計55名です。小中学校の合計の月3分の1以上の欠席者は76名です。

30日以上の不登校は、小学校17名、中学校44名、小中学校の合計は61名です。

非行について該当はありません。

いじめについて、認知件数は小学校8件、中学校0件、合計8件です。

いじめの解消状況について、解消が小学校17件、中学校19件、継続は

小学校 0 件、中学校 0 件。継続的見守りが小学校 14 件、中学校 9 件で、合計 59 件です。

— 非 公 開 —

渡部補佐 (教育委員の視察研修について説明する。)

八木教育長 司会進行を事務局にお返しします。

渡部補佐 (閉会を宣す。)

(午前 10 時 45 分閉会)